

## \*\*\* 虐待リスクの高い家庭に関するアンケート調査 \*\*\*

問1 あなたの団体・施設の活動内容・事業内容はどのようなものですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 子育て支援センター
2. 保健センター、保健所
3. 保育園(認可外保育施設を含みます)
4. 幼稚園
5. 児童発達支援、放課後等ディサービス
6. ホームヘルパー派遣事業

問2 平成31年4月1日現在、あなたの団体・施設にはどのようなスタッフがいますか。職種別に人数をお書き下さい。

職種	人数	職種	人数
保健師、看護師	人	言語聴覚士	人
教員	人	ボランティア	人
保育士、幼稚園教諭	人	事務職	人
ホームヘルパー	人	そ の 他 ( )	人
臨床心理士	人	そ の 他 ( )	人
作業療法士	人	合 計	人

問3 普段の活動や事業を実施する中で、養育環境など、子どもにとってリスクが高いと思われる家庭に接することはありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. よくある(月1回以上)
2. 時々ある(半年に1回以上)
3. ほとんど無い(年に1回以下)
4. 無い

問4 問3で「1.ある」「2.時々ある」に○をつけた方に伺います。それはどのようなケースですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 子どもと一緒にの時にもアルコールの臭いがしたり、酔っているように見える
2. 子どもに過度の期待をかけて、厳しく接しているように見える

3. 子どもに愛情を示さず、育児にも関心がないように見える
4. 高齢であるなど、育児をするのに身体的に辛そうである
5. 保護者の気持ちが変わりやすく、機嫌の良し悪しの幅が大きい
6. 保護者に知的な遅れがあるなど、育児能力に不安がある
7. 子どもが保護者の顔色を伺っているように見える
8. 子どもに発達の違いが感じられるが、保護者がそのことを受け入れようとしない
9. 保護者や子どもにアザがあつたり、周りの反応におびえた様子などがある
10. 家の中が汚い、又は子どもが不潔である
11. 家族構成が複雑である
12. 経済的に不安定で、生活に困っているように見える
13. 夜間保護者が外出し、子どもだけで過ごしているという噂がある、または子どもがそのようなことを話している
14. 面会等の約束を守らず、連絡がつかない、又は訪問しても不在がちである
15. その他( )

問 5 すべての方にお聞きします。リスクの高い家庭から子どもを守るために、市や地域、団体等はどうのような取り組みをすべきだと思いますか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

1. 子どもが1週間程度保護者のもとをはなれて生活できるショートステイ
2. 子どもを夜間預かることができるトワイライトステイ
3. 子ども会や児童館活動等を通じた地域での見守り
4. 市と地域・団体等との、リスクの高い家庭に関する情報共有
5. 相談窓口に関する積極的なPR
6. 市と地域・団体等との連携に関する研修会の開催
7. 保護者が立ち直るための、カウンセリングなどの支援
8. 子どもに対する、相談・連絡方法などの教育
9. **児童相談所、警察、子育て支援センターなどの連携**
10. 医師、看護師、保健師等の専門職との連携
11. 生活保護担当者との連携
12. 夜間の訪問活動
13. その他 ( )

問 6 子ども・子育て支援に関して、ご意見等がございましたら、自由にご記入ください。

-----
-----
-----
-----

ご協力ありがとうございました。